

| 2023年度 第8回保土ヶ谷区障害者自立支援協議会(防災部会)会議録 | |
|------------------------------------|--|
| 日時 | 2024年2月16日(金) 16:00-17:00 |
| 開催場所 | 活動ホーム ゆめ ボランティアルーム |
| 出席者 | (ときわ虹の会)誉田氏・加藤氏/ (区社協)山本氏/ (区役所)岩垂氏・市川氏/ (夢21)古川氏/ (いわま)戸村氏 (希望の家)島田氏・早坂氏 (基幹相談)芝氏 (コペルプラス天王町教室)八木沢氏→Zoom 参加 |
| 欠席者 | (保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会)関塚氏 / (はる)坂本氏/ (ゆめあん)菅原氏/ (左近山特別支援学校)橋本氏/ (ウィアー)山戸氏 / (トラック)カ石氏/ (ハートの会)菅沼氏 |
| 開催形態 | 公開(傍聴人: 名)・ 非公開 |
| 議 事 | <p>被災地障害者センター横浜ほどがやの進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> 規約を持参して郵便局に行ったが内容に不備があり、郵便口座を開設出来ていない。現在、口座の開設は以前よりもハードルが上がっていて審査から一か月かかる。 郵便局から指摘された規約の訂正箇所を確認した。 <p>次年度について</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表 誉田氏 事務局 市川氏(区役所)、山本氏(区社協)、戸村氏(いわま)、芝氏(基幹)、遠藤氏(夢21上星川)、島田氏 早坂(きてん) <p>次年度の事業計画案について</p> <p>◎被災地障害者センター横浜ほどがやの具現に向けて課題の整理・解決、シミュレーション訓練や部会以外の方への周知を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> 総会で概要を発表し、「被災地障害者センター横浜ほどがや」の説明会を実施する。 いつでもセンターが開設出来るように、備品の確保や準備を行う 上記が終了後、シミュレーション訓練を行う。 <p>◎災害時に必要な知識について学ぶ機会を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 前回実施した「在宅避難のリーフレット」の説明会のように知識を得る機会を設ける 災害時個別避難計画について学ぶ <p>◎防災訓練の実施への啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 23年度に実施したほどがや希望の家のような地域の事業所や住民と一緒に訓練を実施できる事業所を増やしていく。 <p>事業計画についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害ボランティアセンターはネットを使いシステム化してきていて実際に災害が起きた時に支援を必要とする方とボランティアのマッチングは職員が行う想定になっている。 実際に被災地いった方のリアルな話を聞きたい 災害時個別避難計画モデルについては今年度は20人作成した。次年度も浸水想定区域の方で対象の方については作成していく。 <p>能登半島地震について</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚労省から災害時のサービスについて通知がきている。 半島で道が塞がれていることもあり支援体制をどうやって作っていくかが課題 社協や役所はそれぞれに役割があり、市内の職員が交代で支援にいらっている。 <p>◇部会次回予定:4/10(水)16:00～ 地活ゆめ・ボランティアルームにて</p> |